

令和3年度

施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家
----------	-----------

番号	43
----	----

令和3年度

施設評価調書

施設の名称……下田市立老人憩の家

所管担当課……福祉事務所

令和3年7月

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家	番号	43
-------	----------	-----------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	老人に対し、余暇、自由時間の適切な活用を図り、積極的に娯楽、趣味レクリエーション等の場を提供して心身の健康の増進を図るとともに生きる喜びを与えるための施設					
運 営 事 業 名	元年度値	2年度目標値	2年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
・施設稼働日（利用件数）	一日	一日	一日	一日	－％	－
・高齢者の利用件数	一件	一件	一件	一件	－％	－
設置目的に対する総合評価						－
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	施設の設置目的は既に達成され、平成30年度より一般貸出は行っていない。そのため、目標値等の設定は行わない。					

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	平成29年度末で老人憩の家としての使用を終了し、平成30年度からは、地域の祭典等の使用のみにした使用を許可している。ただし祭典利用についても令和3年度8月までとしている。 建物は耐震性もなく、老朽化しているため、期限をもって廃止とする。
上 記 の 原 因	施設の老朽化

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	施設廃止に向けて一般利用を制限しているため、具体的な数値目標は設けない。 現在の土地賃貸借契約が満了を迎える令和3年12月を目途に建物を解体撤去（廃止）する。		
R元年度運営 事業と目標値	運 営 事 業 名	R元年度目標値	備 考
	施設稼働日（利用件数）	－ 件	

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運 営 事 業 名		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
総合評価		－	－	－	－
施設稼働日（利用件数）	目標値	130日	－ 日	－ 日	－ 日
	実績値	137日	97日	44日	0日
	達成率	105.4％	－ ％	－ ％	－ ％
高齢者の利用件数	目標値	5件	－ 件	－ 件	－ 件
	実績値	0件	0件	0件	0件
	達成率	0.0％	－ ％	－ ％	－ ％

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家	番号	43
-------	----------	-----------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		元年度値	2年度目標値	2年度実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	1,125人	－人	0人	△1,125人	－％
	B 年間経費 (除く収入)	300,729円	－円	205,623円	△95,106円	－％
	B/A	－円	－円	－円	－円	－％
②光熱水費（下水道料含む。）		175,577円	－円	52,272円	△123,305円	－％
③消耗品費		0円	－円	0円	0円	－％
効率性指標の考え方等		既に施設の設置目的は達成され、平成30年度から施設使用を制限している。令和3年中の廃止。 そのため、利用者数等の数値は参考値として計上している。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	老朽化も進み、廃止となることから、効率性を求める方針になじまない。
----------------	-----------------------------------

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	地元区の祭典利用に係る協議を進める。		
R 3 年度効率性 指 標 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A	－円/人	B 当初予算額 287,000円 / A 2年度目標値 一人
	②光熱水費（下水道料含む。）	122,000円	当初予算額
	③消耗品費	0円	当初予算額

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
①利用単位当たり経費	A	目標値	1,400人	－ 人	－ 人	－ 人
		実績値	1,794人	－ 人	－ 人	－ 人
		達成率	128.1%	－ %	－ %	－ %
	B	目標値	450,000円	－ 円	－ 円	－ 円
		実績値	387,787円	－ 円	－ 円	－ 円
		達成率	116.0%	－ %	－ %	－ %
	B／A	目標値	321.4円/人	－ 円/人	－ 円/人	－ 円/人
		実績値	216.2円/人	－ 円/人	－ 円/人	－ 円/人
		達成率	148.7%	－ %	－ %	－ %
②光熱水費 （下水道料含む。）		目標値	218,000円	－ 円	－ 円	－ 円
		実績値	164,427円	－ 円	－ 円	－ 円
		達成率	132.6%	－ %	－ %	－ %
③消耗品費		目標値	4,000円	－ 円	－ 円	－ 円
		実績値	0円	－ 円	－ 円	－ 円
		達成率	－%	－ %	－ %	－ %

令和3年度

施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家
----------	-----------

番号	43
----	----

4 その他の指標

受 益 者 負 担 の 適 正 性	区 分	説 明	単位	H30年度	R元年度	R 2 年度
	①使用料原価	1 m ² 1 時間当たりの 原価	円	円	円	円
	②稼動割原価率	年間経費を年間収入 で賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 m ² 1 時間適正 使用料	①／②	円	円	円	円
	④現行 1 m ² 1 時間 使用料の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る 税 負 担 (市民負担)	年度		H30	R元	R2	R3(予算)
	人口（4月1日：人）		21,937	21,492	21,080	20,734
	人口 1 人当 たり (円/人)	運営経費（収入除く）	15.1	14.0	9.6	13.8
		年間総経費	15.1	14.0	9.6	13.8

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家	番号	43
-------	----------	-----------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	☐ 有 ☒ 無	調査の方法		H 年度調査数	件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数	
※今年度寄せられたクレーム等					
2 調査結果から読み取れること					
3 次年度以降への改善点					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
※今後想定される維持管理事項 ・老朽化による雨漏り等が想定されるが、施設廃止の予定であり、必要最小限の対応とする。 ・施設廃止後の建物解体撤去費用が見込まれる。				

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家	番号	43
-------	----------	-----------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	耐用年数を経過し、耐震性もなく、老朽化も著しいことから廃止する。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	令和3年度中の施設廃止
施設の管理運営と経費の妥当性	最低限の維持費用のみ計上
施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性	30年度から通常利用は廃止。
その他の管理運営上の課題	施設敷地は国から賃貸借を受けており、廃止後は返還する。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

令和2年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家	番号	43
-------	----------	-----------	----	----

施設概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立老人憩の家		2 担当課担当係	福祉事務所 社会福祉係	
3 所在地	下田市四丁目6番34号		4 設置年月	昭和49年1月1日	
5 総合計画の 位置付け	基本計画の分野		分野6 健康・福祉		
	施策体系		施策3 高齢者福祉の充実		
6 設置目的	高齢者に対し、余暇、自由時間の適切な活用を図り、積極的に娯楽、趣味レクリエーション等の場を提供して、心身の健康の増進を図るとともに、生きる喜びを与えるための施設				
7 設置根拠	下田市立老人憩の家設置管理条例				
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 170.57㎡ 建物構造 鉄骨2階建折板葺 建物面積 202.38㎡ 1階 103.01㎡ 2階 99.37㎡			
		1階 事務室及び管理人室・談話室・浴室・便所・湯沸及び押入 2階 舞台付大広間・便所・湯沸 利用人員 60人			
	実施事業 の概要	原則60歳以上の高齢者への憩いの場の提供			
	料金体系	料金区分	施設使用料 ・高齢者（原則60歳以上）… 無料 ・高齢者以外の者 … 下記の料金による		
		主な料金	料金算定 使用単位 1回につき（平成26年4月1日～） 午前（9時から12時まで） 普通使用料 1,020円 入場料徴収 2,040円 午後（13時から17時まで） 普通使用料 1,020円 入場料徴収 2,040円 夜間（18時から21時まで） 普通使用料 1,020円 入場料徴収 2,040円		
		減免内容	（使用料の免除） 第7条 市長は、前条の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料を免除することができる。 （1）市が主催し、又は委託する事業に使用する場合 （2）市が認めた社会福祉関係団体が使用する場合 （3）前2号に掲げるもののほか、市長が適当と認めた場合		
		利用料金制度	☐ 有 ☒ 無		
	施設運営 方法	☒ 直接運営			
		☐ 指定管理者制度 →	指定管理者		
		☐ 一部委託 →	委託内容		
直接従事職員	0人				
9 市内の類似 施設	下田市所有	総合福祉会館			
	民間所有	なし			

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立老人憩の家	番号	43
-------	----------	-----------	----	----

10 取得費等の 情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		令和2年度末残高			(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1円 ・ 新設翌年度か ら償却 ・ 耐用年数 36年	
	土地取得費			土地残高			
	建物取得費		10,000,000	建物減価償却後残高	1		
	財源内訳						
	国・県支出金		3,333,000				
	市債			市債残高			
	一般財源		6,667,000				
	寄附金等		(1,350,000)				
物品(*万円以上)			物品減価償却後残高				
11 年間経費等 推移 (単位：円)	区 分		H30年度決算	R元年度決算	R2年度決算	R3年度予算	
	収入	施設使用料	0	0	0	0	
	収入合計 ①		0	0	0	0	
	支出	消耗品費		0	0	0	0
		光熱水費		161,537	106,079	52,272	122,000
		下水道料		14,040	14,385	0	8,000
		修繕料		0	27,000	0	0
		役務費		3,813	3,898	3,984	7,000
		使用料及び賃借料		152,556	149,367	149,367	150,000
		負担金		0	0	0	0
	支出合計 ②		331,946	300,729	205,623	287,000	
	減価償却費 ③		—	—	—	—	
	市債利子 ④		—	—	—	—	
	職員人件費 ⑤		—	—	—	—	
	下田市負担年間総経費 (②+③+④+⑤-①)		331,946	300,729	205,623	287,000	
備考	R元年度…手洗い、水洗タンク修繕実施						
12 施設利用状 況等の推移	利用 状況	利 用 年 度		H30年度決算	R元年度決算	R2年度決算	R3年度予算
		利 用 件 数		97件	44件	—件	—件
		利 用 者 数		2,105人	1,125人	—人	—人
		利用 種 別	老人	0件	0件	—件	—件
			広岡三区	97件	44件	—件	—件
			珠算塾	0件	0件	—件	—件
			会議他	0件	0件	—件	—件
		参考：利用単位 当たり市負担額		157.7円/人	267.3円/人	—円/人	—円/人
	算出方法：11欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数						
	休館日	日曜日、祝日、12月28日から1月4日まで					
	使用 時間	午前9時から午後9時まで					

(参考資料)